

## 訂 正 表

ビジネス・キャリア検定試験標準テキスト『ロジスティクス・オペレーション3級』（第2版）の記述の一部に誤りがありました。お詫びとともに、以下のように訂正させていただきます。

刷	頁	訂正箇所	誤	正
初刷～第4刷	目次ix	第10章第2節①の見出し	法令の種類と用語の意味	法規の種類と用語の意味
初刷	37	図表2-2-7中、「ISO」の項下から4段目	空欄	1,200×1,000
初刷	37	本文下から9～7行目	～した拼を作ることである。 パレットへの積載効率は、次式で求めることができる。 <b>パレットへの積載効率は包装品の底面積×個数/パレット面積</b>	～した拼を作ることである。 <u>パレットの積載効率高めるためには、まず平面利用率を高める必要がある。</u> パレットの平面利用率は、次式で求めることができる。 <b>パレットの平面利用率は包装品の底面積×最下段の個数/パレット面積</b>
初刷～第4刷	56	本文上から9行目	ピッキングの作業形態には、～	ピッキングの作業方式には、～
初刷～第4刷	78	図表4-2-3「9トランクルーム」の欄	～消費者の物品	～消費者の物品（※商品として販売されないもの）
初刷～第4刷	133	本文上から5～6行目	～保管ロケーションをストックロケーションとピッキングロケーションの2段階で～	～保管エリアをストックエリアとピッキングエリアの2段階で～
初刷～第4刷	133	本文上から9～12行目	ストックロケーションでは主にパレットで保管し、ピッキングロケーションでは主にケースで保管し、ストックロケーションから補充を受ける。また、ケース出庫はストックロケーションから、ピース出庫はピッキングロケーションから出庫することが多い。	ストックエリアでは主にパレットで保管し、ピッキングエリアでは主にケースで保管し、ストックエリアから補充を受ける。また、ケース出庫はストックエリアから、ピース出庫はピッキングエリアから出庫することが多い。
初刷～第4刷	133	図表6-1-1中	ストックロケーション ピッキングロケーション	ストックエリア ピッキングエリア
初刷～第4刷	133	本文下から6～4行目	～ストックロケーションはフリーロケーション方式、ピッキングロケーションは固定ロケーション方式とすることが多い。	～ストックエリアはフリーロケーション方式、ピッキングエリアは固定ロケーション方式とすることが多い。
初刷～第4刷	217	本文下から2行目	～集荷した貨物をまとめて～	～集貨した貨物をまとめて～
初刷	220	本文下から4行目	という国際航空運輸協会があり、～	という国際航空運送協会があり、～
初刷～第4刷	238	本文上から14行目	～JRコンテナの取扱駅は全国134カ所と少なく、～	～JRコンテナの取扱駅は全国129カ所（2014年時点）と少なく、～
初刷～第4刷	242	本文上から13行目	～納品先が毎回新規に発生し～	～新規の納品先が頻繁に発生し～
初刷～第4刷	249	「コラム」上から2行目	～単車およびセミトレーラーの～	～単車・トラクタおよびトレーラーごとの～
初刷～第4刷	249	「コラム」下から2行目	～フルトレーラーの～	～セミトレーラーおよびフルトレーラーの～
初刷・第2刷	255	本文上から10行目	～変動為替制の下では常に～	～変動為替相場制の下では常に～

初刷・第2刷	255	本文下から2行目	②輸出者は、輸送中の貨物事故に備えて貨物海上保険を付保する。	②輸出者は、輸送中の貨物事故に備えて、 <u>売買契約に基づき必要な場合、貨物海上保険を付保する。</u>
初刷・第2刷	257	本文下から10行目	～CIF (Cost, Insurance, and Freight)～	～CIF (Cost, Insurance and Freight)～
初刷	266	図表9-2-3中、欧州航路の荷動き量	<u>1,289 (15.6%)</u>	<u>1,808 (17.5%)</u>
初刷～第4刷	271	図表9-3-2中「輸出」「輸入」の欄	事務用機械	事務用機器
初刷・第2刷	276	本文下から12行目	日本では、利用運送事業法によって規定されているが、～	日本では、 <u>貨物利用運送事業法</u> によって規定されているが、～
初刷・第2刷	278	図表9-4-1「ルート」の項「アメリカン・ランド・ブリッジ (ALB)」部分	米国海岸	米国西岸
初刷・第2刷	281	第9章 理解度チェック「解答・解説」の4	～先進国と発展途上国との対立のため <u>批准</u> されていない。	～先進国と発展途上国との対立のため <u>発効</u> していない。
初刷～第4刷	293	本文上から1・2行目の見出し	① <u>法令</u> の種類と用語の意味 (1) <u>法令</u> の種類と最新内容の入手方法	① <u>法規</u> の種類と用語の意味 (1) <u>法規</u> の種類と最新内容の入手方法
初刷～第4刷	293	図表10-2-1の見出し	物流に関する法令の種類	物流に関する法令等の種類
初刷～第4刷	300	本文下から4行目	～労働安全衛生マネジメントシステム (OHSAS18001)	～労働安全衛生マネジメントシステム (OSHMS)
初刷	300	「ちょっとご注意」本文上から3行目	～ <u>人材派遣法</u> に抵触していることを指す。～	～ <u>労働者派遣法</u> に抵触していることを指す。～
初刷～第4刷	303	本文上から4行目	～今回は資本金に関係なく～	～今回は資本金の <u>多寡</u> に関係なく～
初刷～第4刷	303	本文上から6行目	～これらの取引も <u>対象</u> とすることとなった。	～これらの取引も <u>規制対象</u> に追加することとなった。
初刷	330	左段上から13行目	国際航空運輸協会 (IATA) ……220	国際航空運 <u>送</u> 協会 (IATA) ……220
初刷・第2刷	334	左段下から6行目	CIF (Cost, Insurance, and Freight =	CIF (Cost, Insurance and Freight =

※第2版初刷：平成23年5月31日

第2刷：平成24年5月31日

第3刷：平成25年11月7日

第4刷：平成27年7月31日